

2011年1月17日

サッポロビール株式会社
課税移出(引取)数量報告<2010年通期>

サッポロビール(株) 広報室

下記の通りご連絡申し上げますので、よろしく御取計ください。

単位:KL、千函、%

<課税移出>		本年キロリットル	本年大瓶換算	前年比	前年キロリットル	前年大瓶換算
①ビール	国産	398,349	31,465	97.1	410,234	32,404
	輸入	0	0	-	1,808	143
	小計	398,349	31,465	96.7	412,042	32,547
②発泡酒	国産	29,118	2,300	70.2	41,490	3,277
	輸入	0	0	-	0	0
	小計	29,118	2,300	70.2	41,490	3,277
③新ジャンル		272,281	21,507	110.8	245,734	19,410
総計(①+②+③)		699,747	55,272	100.1	699,266	55,234

*国産は課税移出、輸入は課税引取り。大瓶換算は1函=12.66%

*前年比は1函単位の実数から算出しているため、千函・万函単位の本表の表示数からの逆算とは異なることがある。

*全ての数は表示の1桁下を四捨五入して算出。

<ブランド別販売状況> 単位:万函、%

	<累計>		
	本年函数	前年比	前年函数
黒ラベル	1,842	94.4	1,948
エビス計	1,091	103.0	1,060
ビール計	3,144	97.2	3,234
発泡酒計	234	73.6	319
麦とホップ	1,366	123.5	1,107
新ジャンル計	2,131	111.5	1,912
合計	5,510	100.8	5,465

<2010年の市場動向と当社状況:数字は販売数字>

市場動向: ビールは前年比約96%、発泡酒は同約83%、新ジャンルは同約110%と推定されます。ビール・発泡酒・新ジャンル合計の総需要は前年比約97%強と前年を下回った模様です。

当社全般: ビールは97.2%と総需要を上回った模様です。

発泡酒は73.6%と前年を下回りました。

新ジャンルは111.5%と総需要を上回った模様です。

ビール・発泡酒・新ジャンル合計は100.8%と前年を上回りました。

エビス合計で前年比103%となり、エビスビールは18年連続で

ビール内シェアを伸ばした模様です。

麦とホップは前年比123.5%となり、総需要を大きく上回った模様です。

<12月のトピックス:数字は販売数字>

当社全般: ビールは前年並みとなり総需要を上回った模様です。

発泡酒は前年を下回りました。

新ジャンルは前年を超え、総需要を上回った模様です。

ビール・発泡酒・新ジャンルの合計は前年を上回りました。

黒ラベル: 前年を下回ったものの家庭用を中心に缶が総需要並みとなり手堅い動きになった。

エビス: エビスブランド合計は前年比108%と前年を上回りました。

麦とホップ: 単月約130万函(前年比113.8%)

※新ジャンル計の課税出荷数量は以下のとおりです。

当月課税移出数量(国産) 「27,659KL≒2,185千函」です。

以上